

# あまがすき

We Love AMA

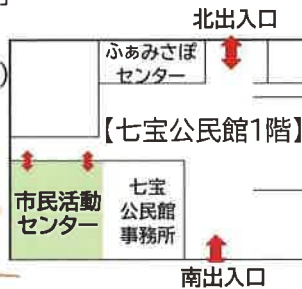
- 市民活動センター移転のご案内
- コラボレーション講座のご報告
- 登録団体「小児がんピアサポーター 和楽～waraku」の紹介
- 新規登録団体・登録団体の活動紹介
- あまのあれこれ事典

## ■ 市民活動センター移転のご案内 ■

2014年10月の開設以来、約10年間皆様にご利用いただいた市民活動センターは、2024年3月31日(日)の七宝産業会館閉館に伴い、4月2日(火)から七宝公民館へ移転します。

新しく生まれ変わる市民活動センターを、一足早く皆様にご紹介します！

新住所:あま市七宝町安松小新田2337番



公民館の廊下壁面とセンター内の掲示板で団体の活動等紹介！

市民が気軽に市民活動情報を見ることができるね！

チラシや団体紹介ファイルが充実！

情報発信や情報収集はセンターにおまかせ！

フリースペースはどなたでも利用できます。飲食可能。自習室にも最適！

問合せ:あま市市民活動センター ☎052-445-1900  
Mail:info@ama-shiminkatsudo.jp



センターHPはこちら！

### ■ コラボレーション講座のご報告 ■

1月13日(土)、登録団体「あま×SDGs」・「TreeRing+」とセンターとのコラボレーション講座を開催。幅広い世代の皆さんが参加しました。

講座では、身近なSDGsの取り組みや、使用済み使い捨てカイロの有効活用について、クイズ等を交えながら解説。



参加者からは「これからはSDGsを意識して生活したい」との声が聞かれました。

### 市民活動センターより

2024年1月現在、121団体(自治会を除く)が市民活動センターに登録しています。活動の内容は、子育て支援、防災・防犯、環境、健康福祉、まちづくりなど多岐に渡り、団体はそれぞれのスキルを活かし活躍しています。市民活動センターでは、今後も団体の皆様を応援します。

また、特技を活かして社会貢献をしたい方、団体を立ち上げたい方、ボランティア活動に関心のある方も、ぜひお気軽にご相談ください。

■ 特集:共に生きる社会づくりを目指して...

小児がんピアサポーター 和樂~waraku~



自身の子どもが小児がんに罹患し長期入院を経験した親と、活動の趣旨に賛同するサポーターと共に2020年7月に団体を設立。小児がんおよび長期療養患者(小児・AYA 世代※)の当事者とその家族へのメンタルサポート、社会復帰までの支援、現状を地域へ伝える啓発活動を行っています。今回はその活動の一部をお伝えします。

※AYA 世代とは、Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)の頭文字をとったもので、主に、思春期(15歳~)から30歳代までの世代を指しています。

◆ピアサポート◆

~経験者だからできる支援~

「ピアサポート」とは、「ピア=仲間」、「サポート=支援」からつくられた言葉。同じ経験をしたもの同士が、互いに自分の体験から得た知識をもとに支援することです。

経験者だからできる「心の支え、癒し、励まし」は、小児がんおよび長期療養患者とその家族にとって、大きな希望となっています。

◆レモネードスタンド◆

~「小児がん」について知ってもらうために~

米国で小児がんと闘っていた少女が、自宅の庭にレモネードスタンドを開き、その売り上げを小児がん治療の研究費として寄付したことが始まり。以来、「小児がん」啓発の社会活動として世界中に広がりました。

和樂は、あま市主催の「あまつり」をはじめ各地のイベントで「レモネードスタンド」を実施。多くの方に「小児がん」について知ってもらう機会となりました。

また、レモネードスタンドの売り上げは、小児病棟へのプレゼント等支援活動や啓発活動の資金となっています。



◆付き添い家族への食支援◆

~ココロとカラダにやさしい付き添い弁当~

小児病棟の付き添い家族は、院内の売店や近くのコンビニで購入する簡易な食事が多く、栄養バランスが偏りがちです。そこで、時には温かくバランスの良い食事をしてもらうと、食支援をしている NPO 法人と協力して支援活動を始めました。

今年は「日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院」と「名古屋医療センター」の小児病棟の付き添い家族へ、食支援を2回実施することができました。



センターからのコメント

和樂のメンバーは、日本各地で行われる研修会や学会に参加し、新しい知識の習得や求められている支援の情報収集を行うなど、積極的に活動しています。今回取材して、小児がんや長期療養患者について、多くの人に知ってもらいたいと思いました。会員やサポーターになりたい方は「和樂」の LINE からメッセージを送信してください。また、活動の様子はInstagramからご覧いただけます。



◆小児病棟へプレゼント◆

~地域のサントさんからクリスマスプレゼント~

地域の皆さんから寄付された文房具やおもちゃに、全国のピアサポーターからのメッセージカードを添えて、クリスマスプレゼントを用意したのが始まり。

今年も「日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院」と「名古屋医療センター」の小児病棟へ届けました。



付き添い家族へのプレゼント

また、今回は子どもたちへのプレゼントと一緒に、付き添いの家族にも食支援とプレゼントを用意しました。入院中の子どもたちや家族は、和やかなクリスマスを過ごしました。



ベッドサイドで遊ぶおもちゃ

◆オンライン茶話会◆

~小児がん保護者が交流できる場所~

子どもが「小児がん」と診断された時から、保護者は精神的に孤独になります。今まで病院内で同じ境遇の人や看護師に相談できたことも、コロナ禍ではできなくなりました。

そこで、つながりづくりの場所として「オンライン茶話会」を随時開催。今では全国から参加があるそうです。

◆和樂からメッセージ◆

近年治療法が進歩して、小児がん患者の約8割が退院できるようになりました。しかし、抗がん剤治療などで、小さな体は大きなダメージを受け、退院してから社会復帰するまでには、さまざまな苦労があります。

戻る地域が小児がんや長期療養患者に理解を持って、優しいところであってほしい。そして本人・家族みんなが笑顔で自分を大切にできる時間を持つことを願い、「和樂~waraku~」はこれからも、『和やか』な場、『楽しい』時を作っていきます。

■ 登録団体の活動紹介 ■

ハッピートーク あま支部会

すべての子どもが幸せな言葉遣いで夢と希望をもって、笑顔が広がるまちづくりを目指したいと、ハッピートークの活動を行っています。

市内のほとんどの小中学校と適応支援教室(ビリーブ)で、「言葉の大切さを学ぶ」出前授業とオンライン授業を実施しています。



NEW!

なかとも☆きだえん

木田地区で、住民の世代間交流を目的として設立。「きだえん」の「えん」は「縁」。子育て中の家族がサロンをきっかけに地域に溶け込み、ご縁が広がるようにとの思いが込められています。

小さな駄菓子屋を開くなど、子どもが参加したくなる企画が魅力。子育て中のママスタッフとして活躍中!



あま×SDGs

~「みんなで SDGs」イベント~

地球のために、地域のために、あなたのために、自分のために

「知る」「買う」「行動する」で、SDGs を楽しみながら体験できる体験型イベントです。日常の中でのプラスワンアクションに繋がることを目的としています。



公式 Instagram

センター登録団体も参加するフリーマーケット「エコニコフリマ」や、マルシェ、キッチンカーの他、ステージイベントやクイズラリーなど楽しい企画が満載です。

10:00~15:00

会場:多目的ホール・ホール・文化の杜

参加費無料です!

団体の協働イベント

2024年3月20日(水・祝)

会場:美和文化会館

同時開催



HPはこちら



NPO 法人ほっとネット・みわ

愛知室内オーケストラ

~0歳からのオーケストラコンサート~

幼少期から本格的な音楽を聴いてもらいたいとの思いで2019年より開催するコンサート。小学生以下は無料、演奏の途中の出入り自由、赤ちゃんが泣いても大丈夫!モーツァルトの楽曲演奏の他、楽器紹介メドレーや指揮者体験も楽しめます。

開場:13:30 開演:14:00

会場:大ホール

チケット全自由席  
・大人:1,000円  
・中・高校生:500円  
・小学生以下無料  
※無料チケット必要

チケットの購入は美和文化会館窓口へ



オンラインチケットはこちらから

■ サロンの活動紹介 ■

コロナ禍を経験して、多くの方が人とのふれあいや地域交流の大切さに気づいたようです。今回は、シニアサロンに加え、新規登録した多世代交流を目的とするサロンを紹介いたします。お問い合わせはセンターまで。

ジョイジョイサロン

開催日:毎月第4火曜日 午後1時30分~3時

会場:名古屋西福音自由教会 参加費:100円

対象:あま市内にお住まいの60歳以上の方

特色:参加者の要望に合わせて、小物作りや体操、コンサートなど多種多様なプログラムを企画。和気あいあいと楽しんでいます。

ほっとな桂・いきいきサロン・太陽

開催日:毎月第1・3火曜日 午前9時30分~11時

会場:桂公民館 参加費:100円

対象:桂地区にお住まいの60歳以上の方

特色:男性スタッフが活躍しているサロン。ゲームや体操は、参加者の体力に合わせたルールにするなど工夫しています。

老若男女交流「あそとも」

開催日:偶数月第1月曜日 午後3時~5時

第4土曜日 午後1時~3時

奇数月第1・3月曜日 午後3時~5時

会場:遠島公民館 参加費:100円(18歳未満無料)

対象:遠島地区にお住まいの方

特色:子育て世代が立ち上げ、毎回子どもからシニアまで幅広い世代が参加。サロンをきっかけに、地域では多世代交流が根付きつつあります。

NEW!

なかとも☆きだえん

開催日:毎月1回 午前10時~正午(4月から第3日曜日)

会場:木田公民館 参加費:100円(高校生以下無料)

対象:世代を問わず、赤ちゃんから大人まで

特色:子どもが参加できる日曜日に開催。赤ちゃん連れのママや子どもたちが楽しみにしているサロン。ボランティアに関心のある大学生も楽しく参加しています。



苗字と地域

あま市に暮らし三十数年が経ちますが、この街に来た当初、苗字で居住地が想像できることに驚かされました。個人的な話になりますが、私自身、初めて会う地域の古老には、決まって「おまえさん、二ツ寺の人かえ」と聞かれました。そう、「近藤」は二ツ寺地区に多い苗字なのです。このように〇〇と言えば〇〇地域！とお住まいを想像できる苗字が、このあま市にはどのくらいあるのか、分かる範囲であげてみます。(多分に個人的な見解が含まれていしますのでご容赦ください。)

(苗字↓地域)

- ・牛田↓東溝口・野々目↓小路・村瀬↓方領
- ・松浦↓新居屋・小鹿↓木折・花木↓蜂須賀↓蜂須賀
- ・片岡↓大口↓丹波・石島↓中橋・竹島↓花長
- ・甚目↓甚目寺・吉川↓西今宿・武藤↓浜島↓上萱津
- ・杉藤↓木田↓木田・宮治↓森山・溝口↓金岩
- ・石川↓坂牧・福田↓下萱津・宮地↓篠田↓篠田
- ・安井↓溝口↓乙之子・犬飼↓沖之島・野崎↓富塚
- ・猪飼↓下田・石塚↓下之森・河竹↓川部
- ・寺尾↓青木↓伊福

特徴的な苗字のみとしました。例えば「林さん」といえば二ツ寺、蜂須賀、富塚、沖之島など多地域にまたがる苗字は、敢えて外しましたが、実に三十二の苗字をあげることができました。なかには地名そのものが付いているものもあります。例えば蜂須賀、木田、篠田、甚目姓ですが、いずれも古くからその土地にお住いであると同様です。「だからどうした!」と言われるそうです。が、苗字ひとつとっても古い歴史を想起させてしまうのが我が町なのですね。



美和歴史民俗資料館 館長 近藤博

登録団体の皆様へご協力のお願い!

七宝公民館への移転に伴い、2024年2月20日(火)から2024年4月1日(月)まで、センターのサービスを一部停止いたします。輪転機、紙折り機、ロッカー、コピー用紙保管棚のご利用ができません。なお、コピー機、フリースペース、打ち合わせスペースは、引き続きご利用いただけます。また、相談対応も通常通り行います。

皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどお願いいたします。



登録団体活動報告書の提出について

例年通り、センターへの2023年度活動報告書の提出や、登録内容の変更手続き等のご協力をお願いします。



提出期限は2024年4月30日(火)の予定です。詳細は改めてご案内します。

イベントカレンダー掲載について

「イベントカレンダー」に団体の活動やイベント情報の掲載を希望される場合は、お申込み期限までに必ず情報提供いただきますようご協力ください。



センター情報はこちら!

センターからのさまざまな最新情報をお届けします。

公式Instagram  
フォローしてね☆



メルマガ会員募集しています

市民活動センターでは、毎月15日と30日頃にメルマガジンを配信しています。左のQRコードを読み取りお名前とメルマガ希望とメールしてください。ご登録をお待ちしています!



発行:あま市市民活動センター あまテラス  
所在地:あま市七宝町遠島十坪 119-2 七宝産業会館1F  
TEL:052-445-1900 FAX:052-445-2030

Mail:info@ama-shiminkatsudo.jp  
開館時間:9時~17時  
閉館日:毎週月曜、祝日の翌日、年末年始



イベント、講座の最新情報はホームページで発信中!  
URL <http://www.ama-shiminkatsudo.jp/>